

CONTENTS

- 02 令和3年度当初予算
- 04 桜川市職員の人事異動
- 06 行政情報/地域医療情報/寄付寄贈
- 07 まちの話
- 08 加波山市場がオープン
- 09 歴史資料館だより No.88
- 10 健康ガイド
- 12 情報ひろば
- 14 さくらがわ地域医療センター外来診療のご案内
- 15 文芸さくらがわ
- 16 地域おこし協力隊 New Face / SAKU スポ vol.7

表紙

地域の良い品揃えています！
加波山市場オープン



市の農産物や特産品などの地域産品を取り揃える加波山市場がオープンしました。

写真は、加波山市場のスタッフがお客様をお出迎えている様子を撮影したものです。皆さまも、ぜひお越しください。

桜川市の人口と世帯

【人口】 38,530人 (−147)
【男】 19,090人 (−66)
【女】 19,440人 (−81)
【世帯】 13,756世帯 (−3)
()は対前月増減
常住人口
令和3年4月1日現在

令和3年度 当初予算

総額 319億3,418万3千円

一般会計 183億9,000万円

市の基本となる令和3年度当初予算が、令和3年第1回桜川市議会定例会で、可決・成立しました。市財政の中心となる一般会計予算額は183億9,000万円です。国民健康保険特別会計など4つの特別会計と3つの事業会計を含めた予算総額は、319億3,418万3千円となり、前年度当初予算の合算額と対比して約0.6%の増となります。今月号では、主に一般会計予算の概要を歳入・歳出別にお知らせします。

令和3年度当初予算一覧

区分	令和3年度予算
一般会計	183億9,000万円
特別会計	
国民健康保険	46億2,886万6千円
介護保険	46億6,373万1千円
介護サービス事業	979万1千円
後期高齢者医療	4億7,899万3千円
水道事業会計	13億914万8千円
病院事業会計	8億4,770万9千円
下水道事業会計	16億594万5千円
合計	319億3,418万3千円

歳入 市に入ってくるお金

一般会計の歳入のうち最も多いのが、一定の基準により国から配分される地方交付税で、全体の約26%を占めています。続いて多いのが市税で、市民税・固定資産税・軽自動車税などです。次に多いのが、国からの補助金である国庫支出金。以下、市債、県支出金、地方消費税交付金などの順になっています。

※()内は、構成比率

一般会計の歳入

- ①地方交付税 48億円 (26.1%)
所得税・消費税などの国税の一部を国から交付される収入
- ②市税 43億8,792万円 (23.9%)
市民税、固定資産税、軽自動車税など
- ③国庫支出金 27億9,812万7千円 (15.2%)
道路などの建設、扶助費などに対して国から補助される収入
- ④市債 21億9,130万円 (11.9%)
事業を実施するために長期的に国などから借り入れる収入
- ⑤県支出金 13億7,711万円 (7.5%)
道路などの建設、扶助費などに対して県から補助される収入
- ⑥地方消費税交付金 8億1,620万9千円 (4.4%)
県に納付された消費税の一部を県から交付される収入
- ⑦繰入金 6億7,095万6千円 (3.6%)
- ⑧繰越金 4億円 (2.2%)
- ⑨諸収入 2億8,733万1千円 (1.6%)
- ⑩その他 6億6,104万7千円 (3.6%)

歳出 市民の皆さんのお金のために使われるお金

一般会計の歳出では、民生費が最も多く、高齢者や障がい者・児童などの福祉の充実を図るために使われます。続いて多いのが、道路や公園の建設や修繕などの土木費です。次に多いのが、企業誘致、公共交通、情報管理などに充てられる総務費。以下、健康促進、環境保全、ごみ処理などの衛生費、教育費、公債費、消防費、農林水産業費などの順になっています。

※()内は、構成比率

一般会計の歳出

- ①民生費 57億6,534万1千円 (31.3%)
社会福祉サービス、生活保護など
- ②土木費 30億568万3千円 (16.3%)
道路や公園の建設や修繕など
- ③総務費 27億8,099万9千円 (15.1%)
企業誘致、公共交通、情報管理など
- ④衛生費 16億4,682万6千円 (9.0%)
健康促進、環境保全、ごみ処理など
- ⑤教育費 15億9,389万円 (8.7%)
学校給食センター、市立学校など
- ⑥公債費 15億6,117万3千円 (8.5%)
市の借入金の返済など
- ⑦消防費 8億2,602万5千円 (4.5%)
防災対策、消防、救急救命活動など
- ⑧農林水産業費 8億370万円 (4.4%)
- ⑨その他 4億636万3千円 (2.2%)



市民1人(1世帯)あたりは、こんな金額

市の予算を市民の皆さんに身近に感じていただくため、令和3年度一般会計予算の歳入(市税)と歳出を、市民1人(1世帯)当たりで表しました。金額は、4月1日現在の人口と世帯で割ったものです。

※人口/38,530人 世帯/13,756世帯
(令和3年4月1日現在)

■市民の皆さんが負担する税を1人(1世帯)当りに換算すると

11万3,883円 (31万8,982円)

■市政に使われるお金を1人(1世帯)当りに換算すると

47万7,290円 (133万6,871円)

令和3年度 一般会計主要事業の予算

ハード事業
(建物の建設・修繕、道路整備など工事をする事業)

土木費▶上曾トンネル整備事業…10億700万円、通学路整備事業…4億6,400万円、道路新設改良事業…1億3,786万7千円

総務費▶桜川筑西1C周辺地区開発整備事業…4億7,931万2千円、複合施設建設事業…2億9,877万1千円

ソフト事業
(ハード事業以外の事業)

民生費▶障害者福祉事業…10億7,284万9千円、子どものための教育・保育給付事業…6億9,259万8千円、介護保険事業…6億5,839万8千円、生活保護支給事業…6億172万円、老人医療給付事業…6億139万3千円、児童手当事業…5億1,206万6千円、国民健康保険事業…3億3,203万5千円、医療福祉事業…3億2,298万2千円

衛生費▶保健衛生総務事業…4億7,524万4千円、清掃総務事業…4億7,250万9千円

教育費▶学校給食センター事業…3億380万2千円、小学校管理事業…1億7,764万9千円、中学校管理事業…9,364万円、義務教育学校管理事業…5,174万8千円

農林水産費▶多面的機能支払交付金事業…1億6,272万8千円、霞ヶ浦用水事業…1億2,452万2千円

土木費▶公共交通事業…1億1,373万4千円

総務費▶情報管理事業…1億2,389万円